

2025年2月21日

お客様各位

株式会社 日立ソリューションズ  
Fortinet 製品ユーザサポート

## 新バージョンの BIOS を搭載する FortiGate における一部の OS への変更時の注意(第二報)

拝啓、平素は Fortinet 製品サポートをご利用くださいますこと誠にありがとうございます。  
新バージョン(5000100 以上 または 6000100 以上)の BIOS を搭載する FortiGate では、過去にリリースしている一部の OS へのバージョン変更失敗する(OS 起動時に再起動を繰り返す)場合があります。本件について、下記にご案内いたします。

該当する BIOS バージョンの FortiGate で当該 OS バージョンへの変更を行われる場合は、回避策を適用した上で、バージョン変更を頂きますようお願いいたします。

**※太字箇所が、第二報での追記もしくは更新箇所となっています。**

敬具

記

### 1. 概要

FortiGate 製品では、セキュリティ強化として OS、AntiVirus 及び IPS エンジンファイルに、複数の署名が行われるようになりました。

これに伴い、以下対象となる新バージョンの BIOS を搭載する FortiGate において、セキュリティレベルを 2(デフォルト値)で利用頂いている場合、当該セキュリティ要件を満たさない OS へ変更した場合、起動時の OS ファイルの署名及び整合性チェックに失敗し、機器が再起動を繰り返します。

その為、新バージョンの BIOS を搭載する FortiGate において、影響を受ける OS バージョンへの変更を行う場合は、回避策を適用いただく必要があります。

対象となる BIOS バージョン : 5000100 以上 または 6000100 以上

### 2. BIOS バージョン及びセキュリティレベルの確認方法

現在設定されている BIOS バージョン及びセキュリティレベルは、下例の `get system status` コマンドで確認できます。

尚、影響を受ける OS バージョンで稼働している場合は、以下のコマンドを実行した場合でも、セキュリティレベルは表示されません。

```
FortiGate-XXX # get system status
Version: FortiGate-XXX v7.4.2, build2571, 230216 (GA.M)
Security Level: 2
(中略)
Serial-Number: FGTXXXXXXXXXXXXX
BIOS version: 06000102
System Part-Number: P27413-11
```

**※OS バージョンによっては Security Level が High / Low で表示されます。**

**Security Level: High は Security Level: 2、Security Level: Low は Security Level: 0 / 1 に該当します。**

### 3. 影響を受ける OS バージョン

新バージョンの BIOS を搭載する FortiGate において、BIOS のセキュリティレベルが 2 の状態で、下表「影響を受ける OS バージョン」に記載のバージョンへ変更した場合、起動時の OS ファイルの署名及び整合性チェックに失敗し、機器が再起動を繰り返します。

項	メジャーバージョン	影響を受ける OS バージョン	備考
1	FortiOS 7.4 系	-	7.4 系は影響を受けません
2	FortiOS 7.2 系	7.2.0 ~ 7.2.4	
3	FortiOS 7.0 系	7.0.0 ~ 7.0.11	
4	FortiOS 6.4 系	6.4.0 ~ 6.4.12	
5	FortiOS 6.2 系	全バージョン	
6	FortiOS 6.0 系	全バージョン	

### 4. 回避策

新バージョンの BIOS を搭載する FortiGate では、BIOS のセキュリティレベルを 1 に変更することで、影響を受ける OS バージョンへ変更することができます。

尚、セキュリティレベルを下げることは推奨されていません。影響を受けない OS バージョンの利用をご検討ください。

セキュリティレベルの変更は、起動時のブートメニューから以下手順で行えます。

※GUI 及び、FortiGate 起動後のインタフェースでは変更することは出来ません。

- ① 機器の起動時に「Press any key to display configuration menu...」と表示された際、任意のキーを押して BIOS メニューに入る。
- ② [I] を入力し、「System Information」の設定に進む。
- ③ [U] を入力し、「Set security level」の設定に進む。
- ④ 設定するセキュリティレベルが求められる為、[1]を入力する。
- ⑤ [I] を入力し、セキュリティレベル(Security level)が「1」であることを確認する。
- ⑥ [Q] を入力し、BIOS メニューを抜ける。

### 5. 出荷及び機器交換時の対応について

弊社からの出荷及び機器交換時に、新バージョンの BIOS を搭載する FortiGate において、影響を受ける OS バージョンへの変更が必要な場合は、BIOS のセキュリティレベルを 1 に変更した状態で出荷及び交換を行います。

セキュリティレベルの変更は、出荷及び機器交換時にお客様からのご指定はお受けできません。

以上